

『真光寺川 里親の会』通信

5月号 一通算第134号

2012年5月13日

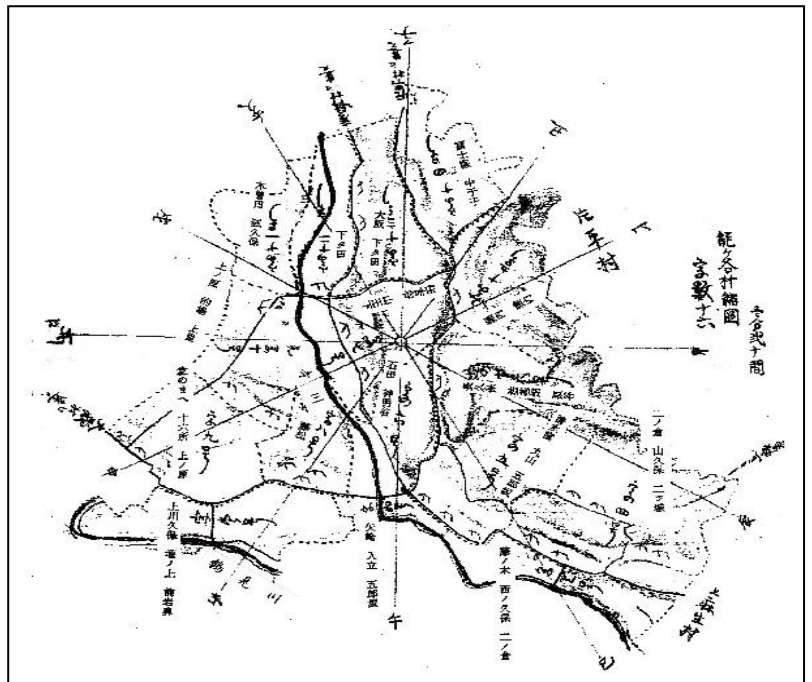
真光寺川ゆかりの村々ーその3ー能ヶ谷村

真光寺村、広袴村に続き能ヶ谷村の今昔を探ってみたいと思います。

（**村名の由来**）古くは「直ヶ谷村」と呼ばれていましたが、北条氏直の所領となった天正年間（16世紀後半）に領主の名を憚って「能ヶ谷村」と改めたと伝えられています。

（**地勢**）ここに掲げた地図は江戸時代後期（19世紀半ば）に作成されたものですが、現在の能ヶ谷町の村域は当時と殆ど変

わっていません。当時は起伏する多摩丘陵の間を長い谷戸が南北に伸び、その中央を蛇行する真光寺川に沿って一面に田圃が広がっていました。南の地域は鶴見川沿いに三輪村に接しており田園地帯でした。興味深いのは当時の真光寺川は香山園の裾の辺りで東に方向を転じ鶴見川と平行する形で流れ恩廻公園の近辺でようやく鶴見川に合流していたことです。現在でも矢崎橋の下流から麻生環境センター、鶴川高校を経て麻生川に至る間、旧真光寺川の跡を辿ることができます。



（**村人と真光寺川**）江戸時代後期に編纂された新編武蔵風土記稿によると「水田多くて、陸田少ない」とあります。町田市域27村の中で決して大きな村ではありませんでしたが水田の多い恵まれた村であったといえます。稲作にとって灌漑用水は生命であり真光寺川を幹にして一望の田園地帯に網の目のように用水路が張りめぐらされていたようです。「わずかなる流れなれば、常に足らざるを患ふ、又霖雨のときはこの水あふれて、その傍らの地は水災にあうこともすくなくらず」とあり、決して豊かな水量ではありませんでしたが、梅雨期になると屢々溢れる暴れ川でもありました。洪水の心配がなくなったのは昭和50年代の本格的な治水工事によってでした。村人にとって真光寺川は身近で大切な生活の川でした。「中堰き」「下堰き」という地名に僅かにその名残を止めています。

（**農村から都市住宅地域へ**）「家数五十五軒村内に散在せり」とあります。当時は田園の中に農家がまばらに点在するのどかな農村風景でした。この状況は明治、大正を通じ、昭和の初期までは殆ど変わりませんでした。昭和40年代都市近郊のベッドタウン化によって住宅地に変貌します。ちなみに現在の戸数は4200戸、人口10,500名です。

（**そしてこれから**）農村から都市住宅地に変貌し、真光寺川と住民の結びつきも灌漑用水として利用する利水から、洪水を防止する治水へと変化してきました。これからは、豊かな水辺を備えた住宅地として、水に親しむ親水を大切にしていくことになるでしょう。（文 山口拓郎）

4月の清掃報告

4月8日は爽やかな天候に恵まれ、権現橋端の桜は満開で見ごろ。清掃には11名が参加。3月の清掃は増水で拾い残しもあったのか、この日はごみ袋30袋、傘6本、針金50メートル、敷きマット10枚など大量のごみを拾いました。川底のヘドロは今まで比較的少なかった最下流の開戸親水にまで広がっていました。水が温み小魚を多く見かけました。また小田急線の上流では30センチクラスのナマズが泳いで横切っていくのをみんなで確認しました。ミドリガメ(ミシシippieアカミミガメ)も2匹見ました。

里親の会 2011 年度会計報告

平成23年度(平成23年4月～平成24年3月)の会計報告をいたします。 単位：円

収入		支出	
前年繰越金	145,601	里親通信費計	49,991
寄付	77,631	(印刷等作成費)	11,791
切手寄付	13,660	(通信費)	38,200
講師料	0	川まつり費用	29,865
お手玉等売上	110	ホームページ維持費	22,155
利息	237	打ち合わせ会場費	5,500
		ポスト維持費	0
		雑費	1,310
収入計	91,638	支出計	108,821
* 次期繰越金に切手含まず		次期繰越金	114,758

真光寺川流域の野草



4月30日ニリンソウが満開でした

また、平成24年3月末の会員数は清流にする会38名、里親の会84名、計122名でした。

めだかポスト

赤城宏様からお便りをいただきました。「いつもご苦労様です、些少ですが何かの足しにしてください」。4月は郵便振込みで能ヶ谷7丁目の淀久子様、赤城宏様からの寄付、生江様、一本会よりの寄付合計で33,238円ありました。里親の会の活動に対する皆様のご厚志に深く感謝いたします。

6月の清掃日は10日(第二日曜日)です。一緒に川を綺麗にしませんか

川の中や川の周辺のごみを拾います。一般の方々のご参加、大歓迎です。

☆ スケジュール 9:30 下堰親水場 集合

09:30 開戸親水場～神明橋間の清掃作業 11:30 休憩と打ち合わせ(いちよう会館)

12:30 解散予定

『<http://www.shinkojigawa.com/>』 ホームページへご意見感想をお寄せ下さい

『真光寺川 里親の会』会長：山本隆治 町田市広袴3-24-11 e-mail ryuji.yamamoto@beach.ocn.ne.jp

事務局：町田市能ヶ谷7-32-10 黒田健夫 Tel/Fax 042-708-4269 e-mail kawasemi@shinkojigawa.com